

第2回くるめ環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
環境美化	青木 良幸	平成19年	津福駅付近から津福公園内	津福駅付近から津福公園内でウォーキングしていると、たばこの吸い殻や、ペットボトル、カン、紙くずが落ちてて見た目が悪いので、ゴミ取りを始めた	ウォーキングを兼ねて津福公園のごみ拾いをしている
環境美化	稲益 精記	平成14年	本村自治会から城自治会の法光寺浄水場付近までの、約3キロにかけて	道路脇へのごみ投棄や側溝に倒木やごみがあった為	本村自治会から城自治会の法光寺浄水場付近までの、約3キロにかけて道路脇のごみ拾いや、側溝に流れ込んだ倒木やごみの清掃をしている
環境美化	大木 武彦	平成14年	浦山公園	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	古賀 康夫	平成19年	自宅周辺の通学路、用水路	自宅周辺の環境が次第に乱れてきたことに気づいたため	通学路や用水路の汚染が目立つと積極的に美化清掃に努めている
環境美化	高橋 和子	平成14年	筑後川河川敷	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	山田 一男	平成18年	野添川河川敷及び周辺道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	荊津公園をきれいにする会	平成15年	荊津公園	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 国道通支店	平成14年	西鉄久留米駅東口周辺道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 国分支店	平成14年	国分町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 東合川支店	平成14年	東合川の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	九州電力送配電株式会社 久留米配電事業所	平成4年	久留米市篠山町444 篠山城址	地域社会貢献活動の取組みとして実施	高所作業車による石垣の除草 草刈機による広範囲に亘る堀周辺の除草
環境美化	Good News	平成20年	筑後川河川敷（筑後川防災施設くるめウス周辺）	久留米大学卒業生3名で、筑後川で環境美化活動、河川愛護活動を開始。自分たちが見たいと思えるGood Newsを発信しているという思いから	ゴミ拾い活動 15年間で117回実施 参加者は延べ1万人超 自然体験活動 「くるめウス周辺」で水生生物調査や、水質テスト、カヌー体験の実施 筑後川の未来の作り方 子ども達を対象にした上流・下流地域の体験活動
環境美化	久留米市立城南中学校	平成18年以前	水天宮周辺河川敷、長門石橋周辺河川敷、小森野橋周辺河川敷、篠山城裏河川敷	筑後川花火大会では、毎年多くの見物客が訪れ、久留米市が活気づく一方、花火大会が終わると筑後川河川敷には多くのゴミが落ちている。城南中学校として久留米市の行事に少しでも貢献できるために、ごみ拾いのボランティア活動を古くから行っている	筑後川花火大会の清掃ボランティア。朝の6:00という早朝からの活動にもかかわらず、全生徒の約半数がボランティアに参加している。活動により生徒の地域活動に参画する意識やボランティア活動に対する意識が高まっている
環境美化	久留米中央通郵便局	平成14年	中央町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	篠山校区老人クラブ ときわ会	平成15年	京町第2公園、旭町第1公園、旭町第2公園	自分たちの健康増進と、公園をきれいにすることで校区の憩いの場として老若男女皆さんが快適に利用できればといった思いから活動開始	毎月第2土曜、春・夏は7時～、秋・冬は8時～、校区内公園3カ所（京町第2・旭町第1・第2）をときわ会メンバーで清掃している
環境美化	社会福祉法人 栄光福祉会	平成4年	新栄町と荒木校区	日中活動の中で歩いて公園等に行く途中ゴミがおちっていたのでゴミ拾いを始めた	毎月、新栄町と荒木校区のごみ拾いをしている
環境美化	筑水会	平成14年	太郎原町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている

第2回くるめ環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
環境美化	福岡県立浮羽工業高等学校EGクラブ	平成17年	学校周辺の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
ごみ減量・リサイクル	LM久留米プラザ親和会	平成20年	南薫校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	金島小父母教師会	平成20年	金島校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	グランフォーレ久留米東町管理組合	平成22年	日吉校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	久留米市立船越小学校PTA	平成20年	船越校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	五郎丸子供会	平成20年	宮ノ陣校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	シティマンション久留米5管理組合	平成20年	南薫校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	鷹正宗株式会社	平成10年	六ツ門本社、大善寺蔵	江戸の町で生まれた「通い徳利」をモデルに、店頭に設置した樽や壺からお客様のマイボトルに焼酎を直接注いでいただく、量り売りによる販売システムを開始したこと	量り売りの導入台数は日本全国で4000台を突破。10年のお付き合いがある奈良県の「ならコープ」様では「ならコープ サステナビリティレポート」を公開しSDGsに取り組んでいる。このならコープ様に弊社の量り売りを評価していただき、ならコープ様と取り組んでいるSDGsの一つの活動として量り売りを取り上げている
ごみ減量・リサイクル	南校区津福自治会	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	ネオハイツ久留米管理組合法人	平成20年	篠山校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	ヒューマンズ六ツ門管理組合	平成20年	金丸校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	南牟田山自治会	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
地球温暖化対策	内山緑地建設株式会社	平成24年	本社社屋南側	田主丸町には緑を創り出してきた歴史があり、世界規模で温暖化が進む中、地域の方たちに喜んでいただくだけでなく自分たちができることをという思いから、取組を始めた	社屋の南側の長さ42mに55鉢のプランターを並べてできた緑のカーテンはガラスに映ると「緑の回廊」が現れる。当初はゴーヤだったが、試行錯誤により今では、アサガオやトマトと彩り豊かになり新たな収穫も出来るようになった。アサガオの花が終わった後、収穫した種を一般に方々に配布できないかと考え、昨年はアサガオの種600袋を配布した
自然環境保護・生物多様性	筑後川まるごと博物館運営委員会	平成23年	筑後川防災施設くるめウス、筑後かわ、高良川の合流部の河川敷	筑後川と高良川合流部は市街地に隣接しながらも自然豊かな環境があり、多くの昆虫類が生息し、子ども達が安全で気軽に自然と触れ合える場となっている。この場所を活用して、子ども達が自然に親しみ、自然環境の大切さを学び伝える活動が出来る場を作りたいと考え、活動を始めた	小学生を公募し、毎年7月から12月まで毎月1回の連続講座と5回の野外活動を重ね、各自の調査研究を行う。最終回に研究のまとめを作品を作成し、保護者や一般の方の前で各自発表を行い、「子ども学芸員」の認定証を授与する。2020年にはそれまで9年間の子供たちの成果をまとめた「みんなで作る高良川昆虫図鑑」を発行した。この図鑑を入門書として初心者向けに昆虫探しの手助けを行う「高良川昆虫探検隊」も実施している。興味を示し始めた幼少の子供たちや保護者が自然や生き物に興味を示すきっかけとなっている。さらに、昆虫図鑑をホームページとブログ昆虫探検隊も作成、公開して全国からもアクセスできるようにしている
環境教育・学習	久留米商工会議所女性会	平成7年	久留米市内	平成7年、全国商工会議所女性会連合会と各地商工会議所女性会が連携し、「環境・ゴミ問題」をテーマに小学生を対象に作文・絵画コンクールを実施し、それに協力したこと	子どもたちが環境問題について考えるきっかけを作るため、毎年、市内小学生を対象とした「環境・ゴミ問題」の作文、絵画コンクールを開催している。優秀作品によるカレンダーを作成し、市内小学校や地域コミュニティセンター等へ配布している。全ての募集作品を掲示する作品展を開催し、市民に対しても広く環境啓発を実施している